

## プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2013年4月30日】

団体名

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

精神障害者の当事者ビジネスに向けての準備(スキルアッププロジェクト、市場調査、企業向け説明会等)

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

昨今の就職難の中、精神障害者の就労は、大変厳しい状況にあります。精神障害者はまともに働けないという偏見も根強くあります。しかし、就労し経済的に自立したいという当事者のニーズは大変高いです。ぶ～けでは当事者ビジネスという手法でこれらを具現化し、メンバー一人ひとりの生活の質が向上できるよう事業を意展開したいと考えます。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

スキルアッププロジェクトとして、資格取得資金貸し付け事業を行い、多くのメンバーが資格を取得することで今後当事者ビジネスの中で、働いてゆく人材のスキルアップ、育成を図ります。就労に対するニーズ調査を行います。企業に対し、精神障害者の就労についての理解を得られるよう努力します。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

スキルアッププロジェクトに関しては、資格取得資金の貸付を、無利子分割払いの返済、連帯保証人も取らず、担保も求めないという貸付事業のため、資格を取り、仕事に付くことにより、経済的自立を目指すという、志が高く、人間的に信頼をできる人に厳選し貸付を行いました。逆に、資格取得に対し、強い意思が固まっていないメンバーに対しては、現時点での実施を見送りました。ニーズ調査については、現時点では、青梅市障害者福祉社が行った生活ニーズ調査を入手し、評価を行いました。今後更に詳しい独自調査を実施したいと思っています。企業向け説明会は、実施しませんでした。事務局、事務局補佐が、地元倫理法人会に数度出席し、地元中小企業経営者の方と意見交換しました。

### 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

スキルアッププロジェクトに関し、志の高いメンバーが参加し、すでに何人かはホームヘルパー2級など資格を取得し、平成24年度から開始する当事者ビジネスに向けて準備を整えることができました。尚、貸付金の返済については、今後続く、資格取得希望者に貸付を行う財源となるので、有効に使っていきたいです。今後、整体ボディケアセラピスト、調理師、介護福祉士などの資格取得希望をしているメンバーもいるので、返済金がたまり次第、貸付事業を行いたいと考えています。地元倫理法人会に参加し、多くの中小企業の経営者の方と知り合い、当事者ビジネス実施に向けて、心強い関係ができました。

### 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし